

新ましこ未来計画
町民アンケート報告書
(平成 28 年実施分)

平成 29 年 2 月

益子町 総務部 企画課

調査の概要

- ◆目的
平成 28 年度から 5 年間の町の経営計画書となる「新ましこ未来計画（以下「新未来計画」）」では、めざすべき町の将来像「幸せな共同体・ましこ」を実現するための 5 年間で達成すべき目標指標として、基本目標に対しては「成果指標」を、施策に対しては「重要業績評価指標（Key Performance Indicator。以下「KPI」）を設定しました。
本アンケートは、この成果指標、KPI のうち、アンケートにより捕捉する値の進捗度合を確認するために実施しました。
本調査の値は、平成 27 年度の町施策実施後の成果に対する実績値（新未来計画実施前の基準値）として活用します。
- ◆調査対象
本町在住の満 18 歳以上の男女
3 地区（田野・益子・七井）の人口構成比率に応じ、住民基本台帳から無作為抽出。
- ◆標本数
1,000
- ◆調査期間
平成 28 年 8 月 26 日～9 月 15 日
- ◆有効回収数
400（有効回収率：40.0%）。
属性回答がなかった回答（1 標本）については、本報告書内では属性を特定しなかった複数回答の設問にのみ採用しました（2（2）、3（1）、5（1））。
- ◆その他
①回答実数は、設問ごとに記載しています。
②本文中の「百分率」は小数点第 2 位を四捨五入しているため、または複数回答のため、数値の合計が 100 にならない場合があります。

1 回答者の属性

属性の無回答者を除いた 399 人の回答者構成比は男：47.9%、女：52.1%と女性がやや多くなっています。

回答者で最も多かった階層は、60～69 歳の男女で合わせて 25.6%でした。

図表 1 回答者の居住地区（問 1・問 2 回答実数：399）

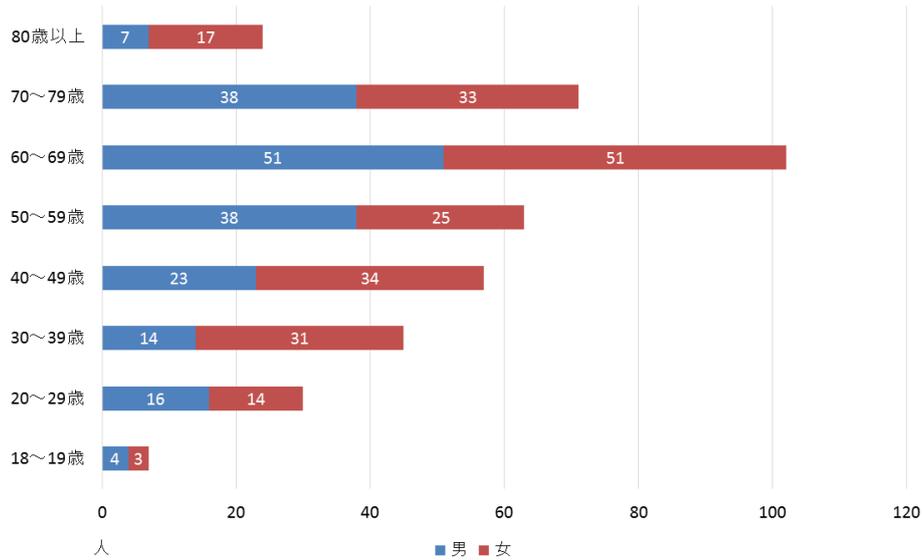
男	益子・城内坂 ・生田目地区		塙地区		上大羽・下大羽地区		七井・七井中央 ・大沢・北中地区	
	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)
18～19歳	3	1.6	1	0.5	-	-	-	-
20～29歳	3	1.6	3	1.6	1	0.5	5	2.6
30～39歳	2	1.0	3	1.6	2	1.0	4	2.1
40～49歳	4	2.1	5	2.6	2	1.0	3	1.6
50～59歳	12	6.3	11	5.8	2	1.0	9	4.7
60～69歳	16	8.4	4	2.1	2	1.0	15	7.9
70～79歳	11	5.8	6	3.1	4	2.1	10	5.2
80歳以上	4	2.1	-	-	1	0.5	2	1.0
合計	55	28.8	33	17.3	14	7.3	48	25.1

男	小宅・芦沼 ・大平地区		山本・大郷戸地区		長堤・上山・前沢 ・小泉・本沼 ・梅ヶ内・東田井地区		合計	
	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)
18～19歳	-	-	-	-	-	-	4	2.1
20～29歳	1	0.5	-	-	3	1.6	16	8.4
30～39歳	-	-	-	-	3	1.6	14	7.3
40～49歳	1	0.5	3	1.6	5	2.6	23	12.0
50～59歳	1	0.5	-	-	3	1.6	38	19.9
60～69歳	3	1.6	1	0.5	10	5.2	51	26.7
70～79歳	-	-	-	-	7	3.7	38	19.9
80歳以上	-	-	-	-	-	-	7	3.7
合計	6	3.1	4	2.1	31	16.2	191	100.0

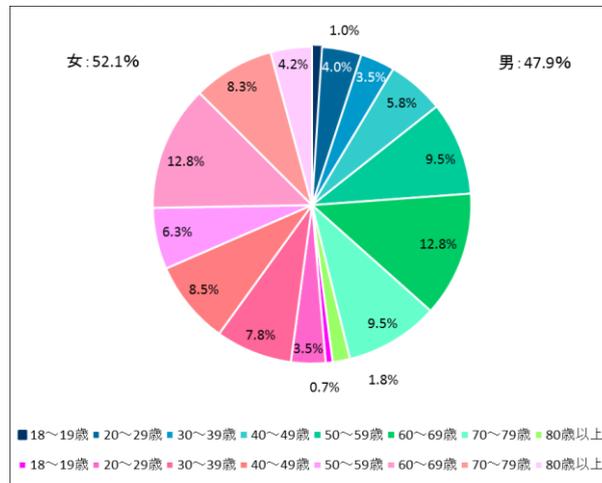
女	益子・城内坂 ・生田目地区		塙地区		上大羽・下大羽地区		七井・七井中央 ・大沢・北中地区	
	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)
18～19歳	1	0.5	1	0.5	-	-	1	0.5
20～29歳	3	1.4	4	1.9	3	1.4	2	1.0
30～39歳	3	1.4	12	5.8	1	0.5	9	4.3
40～49歳	11	5.3	8	3.8	-	-	6	2.9
50～59歳	9	4.3	6	2.9	2	1.0	5	2.4
60～69歳	13	6.3	9	4.3	5	2.4	8	3.8
70～79歳	14	6.7	9	4.3	3	1.4	5	2.4
80歳以上	3	1.4	4	1.9	-	-	3	1.4
合計	57	27.4	53	25.5	14	6.7	39	18.8

女	小宅・芦沼 ・大平地区		山本・大郷戸地区		長堤・上山・前沢 ・小泉・本沼 ・梅ヶ内・東田井地区		合計	
	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)
18～19歳	-	-	-	-	-	-	3	1.4
20～29歳	-	-	2	1	-	-	14	6.7
30～39歳	1	0.5	-	-	5	2.4	31	14.9
40～49歳	2	1.0	1	0.5	6	2.9	34	16.3
50～59歳	2	1.0	1	1	-	-	25	12.0
60～69歳	3	1.4	4	1.9	9	4.3	51	24.5
70～79歳	-	-	-	-	2	1.0	33	15.9
80歳以上	1	0.5	3	1	3	1	17	8.2
合計	9	4.3	11	5.3	25	12.0	208	100.0

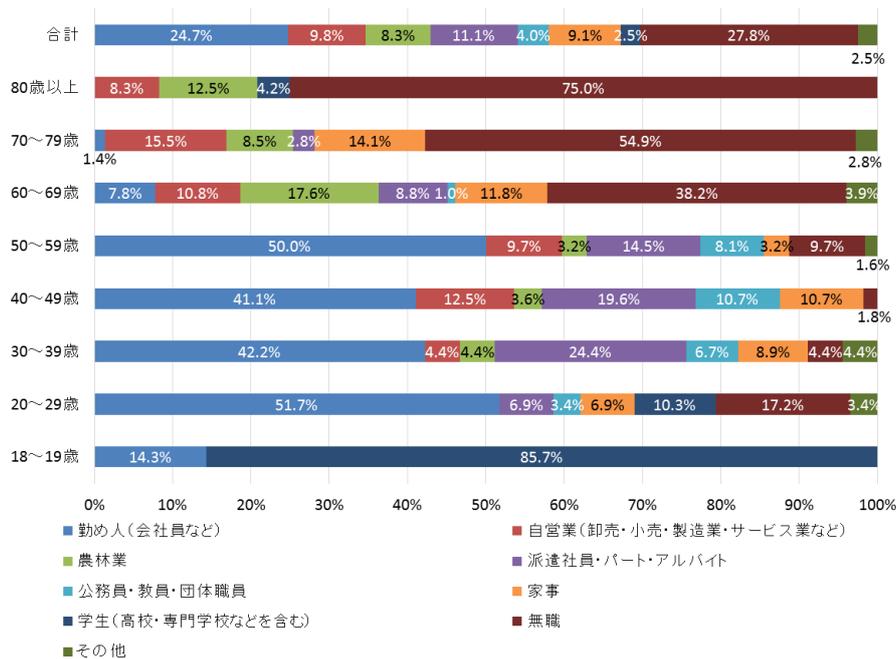
図表2 回答者の年齢（問3 回答実数：399）



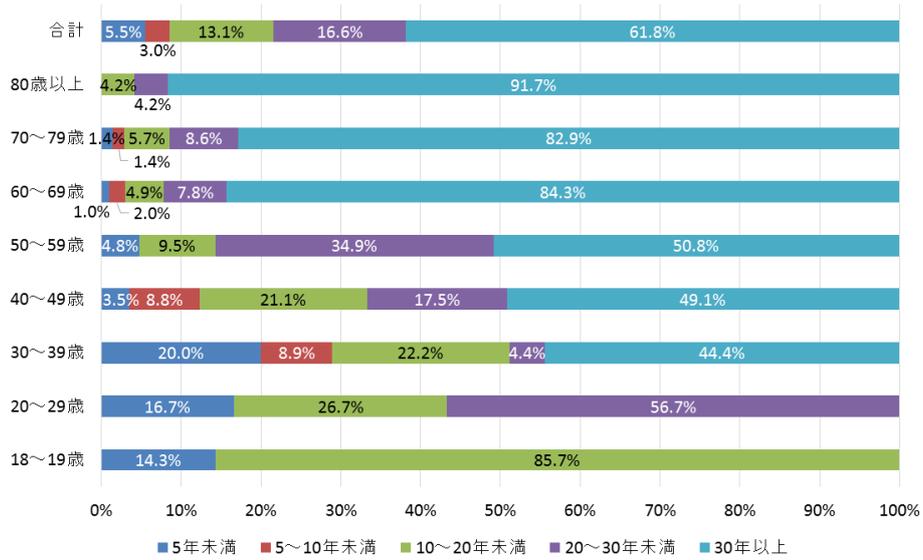
図表3 回答者の全体構成（問3 回答実数：399 端数調整あり）



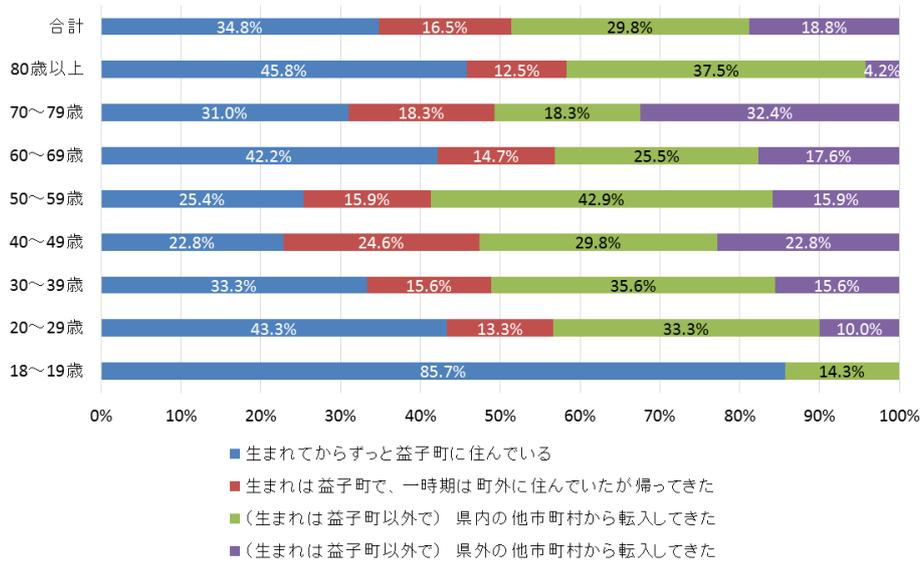
図表4 回答者の職業（問4 回答実数：396）



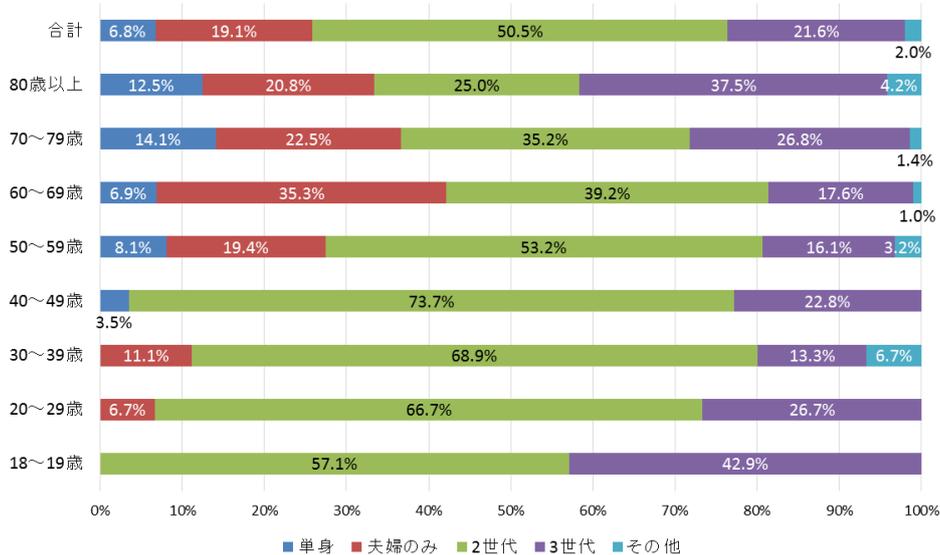
図表5 回答者の居住年数（問5 回答実数：398）



図表6 回答者の出身地（問6 回答実数：399）



図表7 回答者の家族構成（問7 回答実数：398）



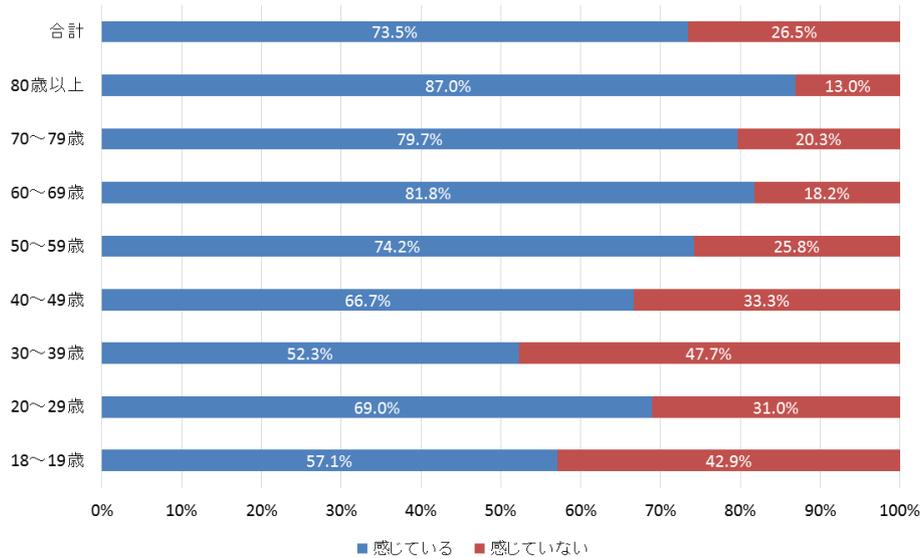
2 地域への愛着や誇りについて

(1) 地域に対する愛着や誇りについて

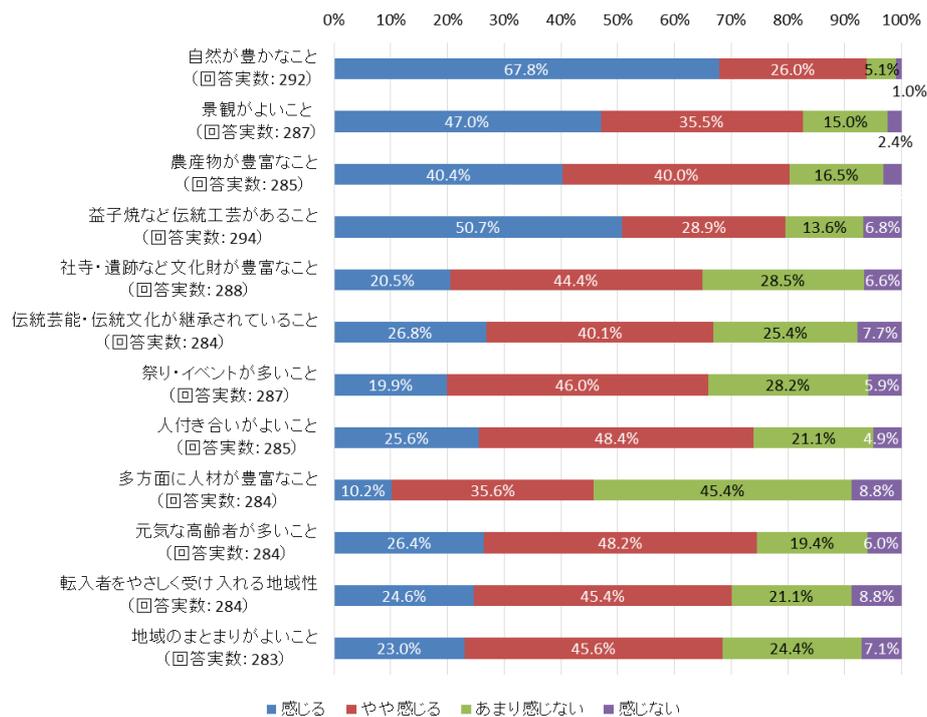
地域（自治会や大字程度の範囲）に対する愛着について、「感じている」と答えた方が全体の73.5%となりました。

また、「感じている」と答えた方に「どのようなことに愛着や誇りを感じているか」を尋ねたところ、各項目ともおおむね6割を超える方が「感じる・やや感じる」と答えましたが、「多方面に人材が豊富なこと」の項目に対しては、半数以上の方が「あまり感じていない・感じていない」と答えました。

図表8 地域に愛着や誇りを感じている人の割合（問8 回答実数：385）



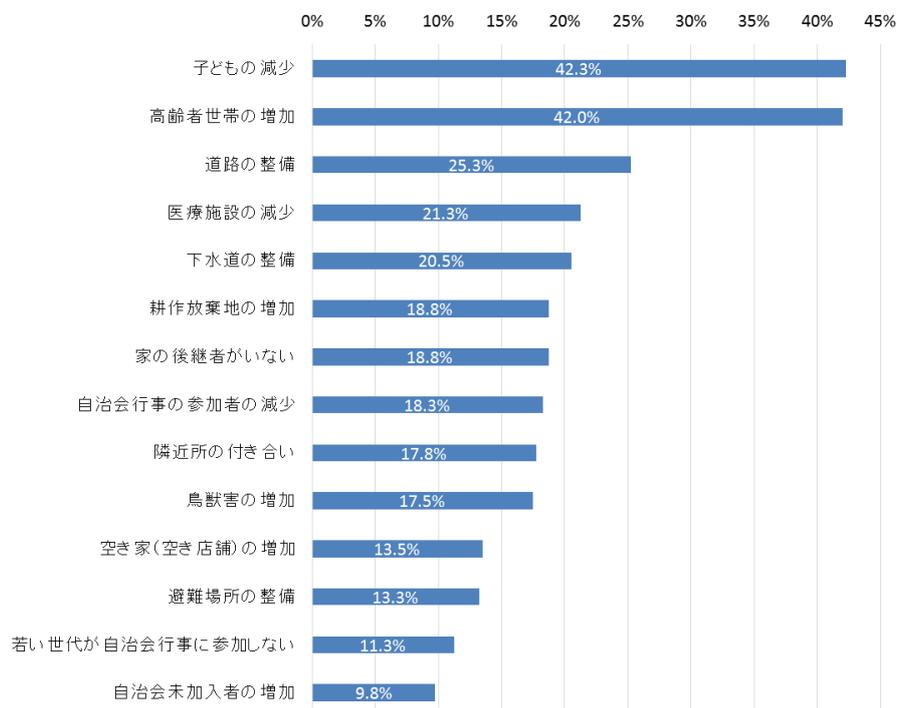
図表9 どのようなことに愛着や誇りを感じているか（問8-2）



(2) 住んでいる地域の課題、問題点、将来への不安について

少子化、高齢化について、4割を超える方が課題、問題点、将来の不安であるとしています。

図表 10 地域の課題、問題点、将来の不安について（問9 回答実数：400 複数回答）



3 地域活動・社会貢献活動について

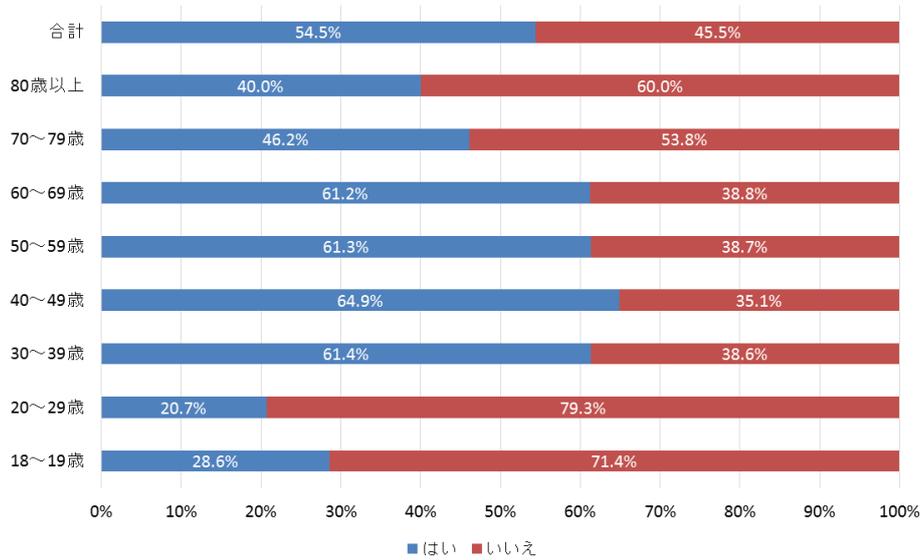
(1) 自分自身の地域活動・社会貢献活動について

5割を超える方が「参加している・しようと思う」と答えました。

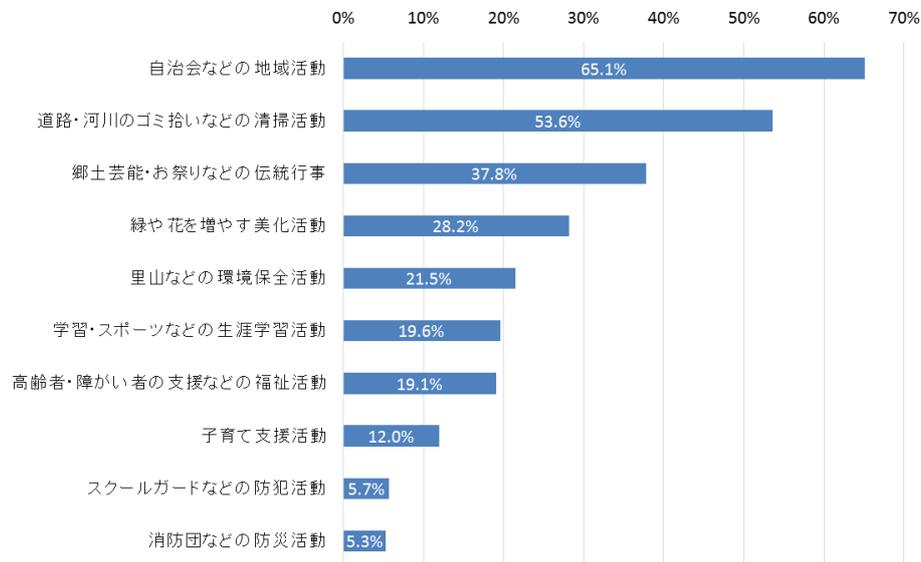
参加している分野などについては、「自治会などの地域活動」が最も高く、次いで「清掃活動」となりました。

また、「参加しない・できない」理由としては、「生活や時間に余裕がない」、「詳しい情報がわからない」が続きました。

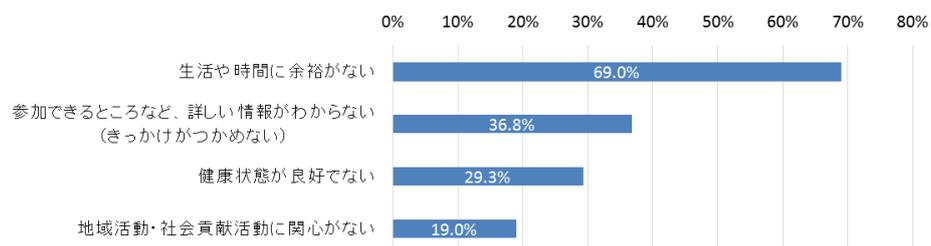
図表 11 地域活動への参加意識はあるか（問 11 回答実数：383）



図表 12 参加している・したい地域活動（問 11-2 回答実数：209 複数回答）



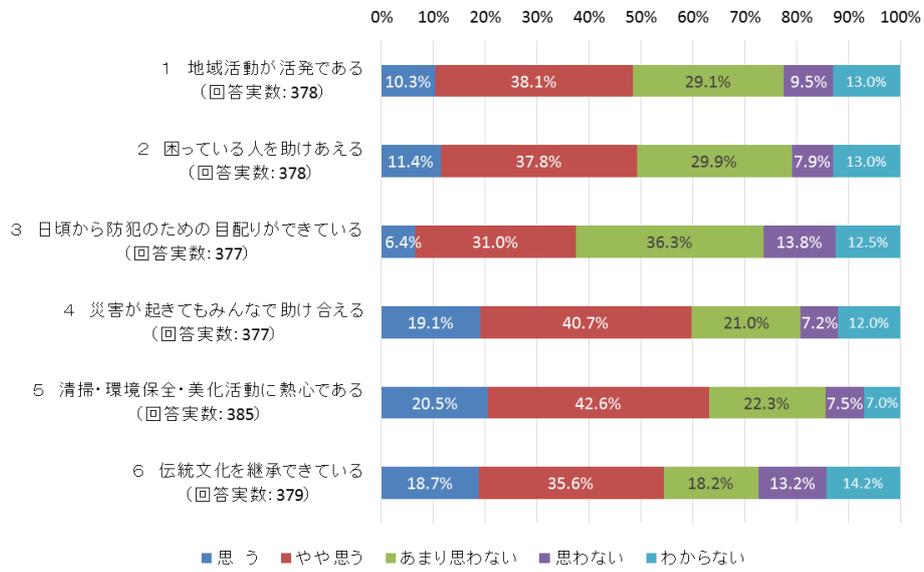
図表 13 参加しない・できない理由（問 11-3 回答実数：174 複数回答）



(2) 住んでいる地域の活動について

「清掃などの環境美化活動」、「災害時の助け合い」については、約 6 割を超える方が自身の地域では行われている(思う・やや思うを含む)と回答しました。

図表 14 住んでいる地域の活動について (問 12 回答実数 : 386)

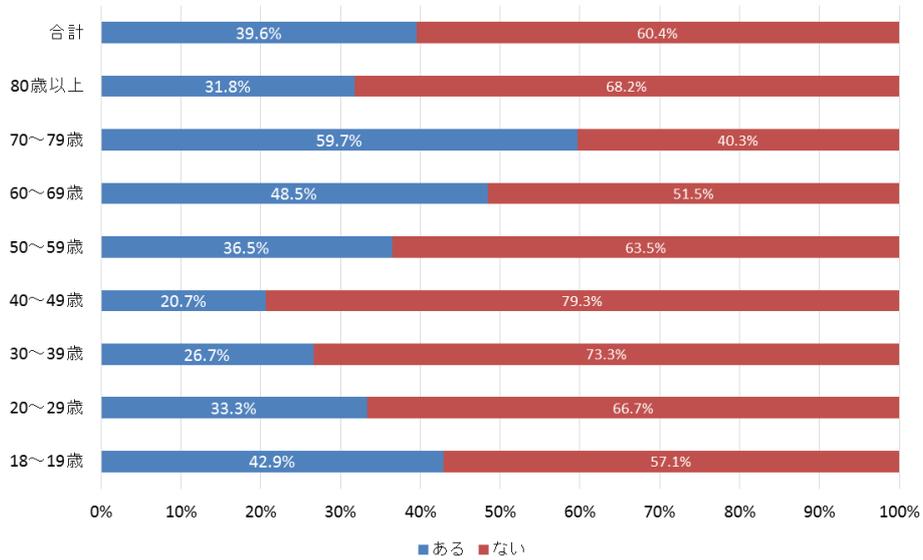


4 運動習慣について

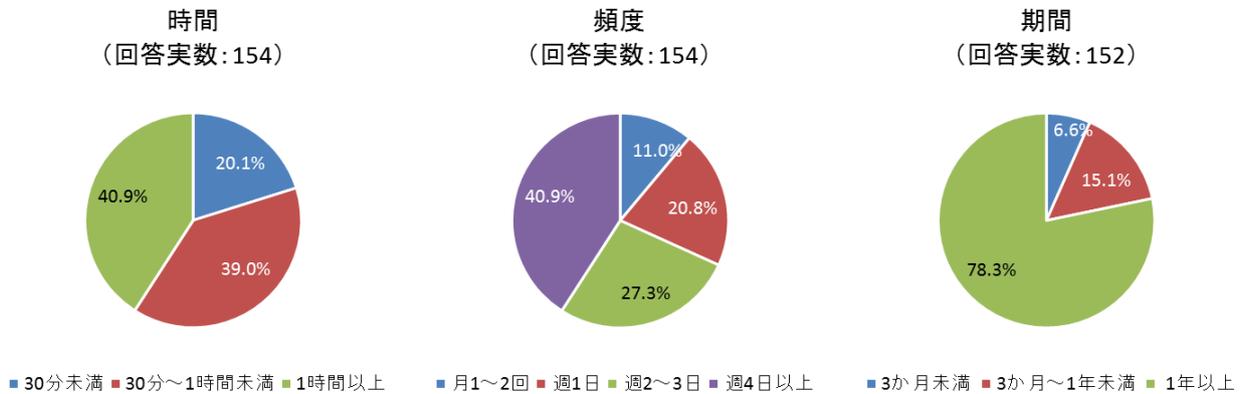
運動習慣については、約 4 割の方が「ある」と答えました。

新未来計画では「運動習慣者」を「1 回 30 分、週 2 回以上の運動を 1 年以上継続している方」と定義しましたが、この条件に合致する方は、全体の 18.0%(70 人)でした。

図表 15 運動習慣について (問 13 回答実数 : 389)



図表 16 運動習慣があると答えた方の時間、頻度、期間について (問 13-2)

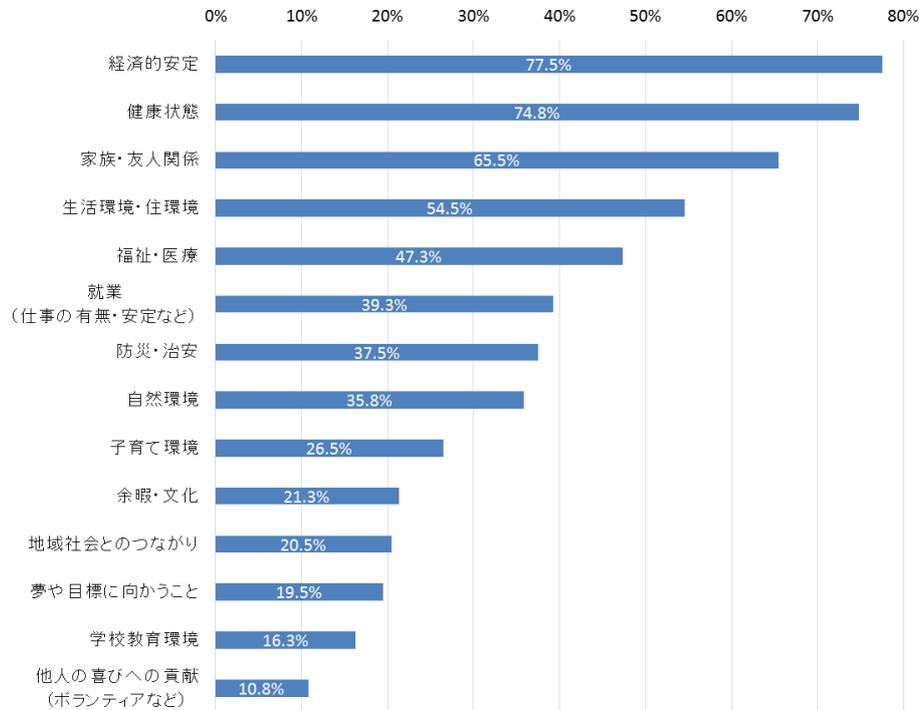


5 幸福感について

(1) 「幸せである」と判断する重要事項について（問 14）

「経済的安定」(77.5%)が最も高く、次いで「健康状態」(74.8%)、「家族・友人関係」(65.5%)、「生活環境・住環境」(54.5%)、「福祉・医療」(47.3%)の順となりました。

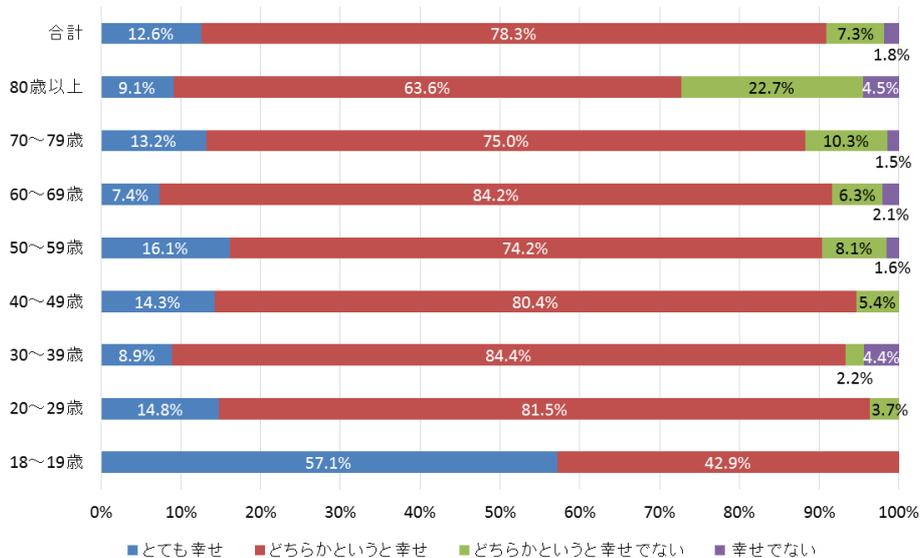
図表 17 「幸せである」と判断する重要事項について（問 14 回答実数：400 複数回答）



(2) 現在の幸福感について（問 14-2）

「とても幸せ」「どちらかという幸せ」を合わせた【幸福感】は、全体で 90.9%でありました。なお、80 歳以上での【幸福感】が各世代を通じて最も低くなっています。

図表 18 現在の幸福感について（問 14-2 回答実数：383）

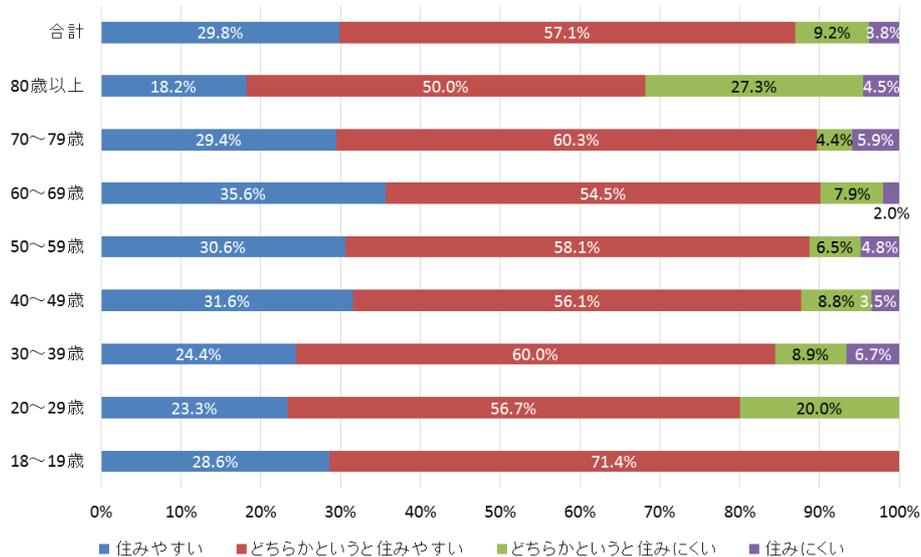


6 定住意識について

(1) 益子町での住みやすさについて（問 15）

「住みやすい」「どちらかという住みやすい」を合わせた【住みやすさ】は、全体で 86.9%でありました。

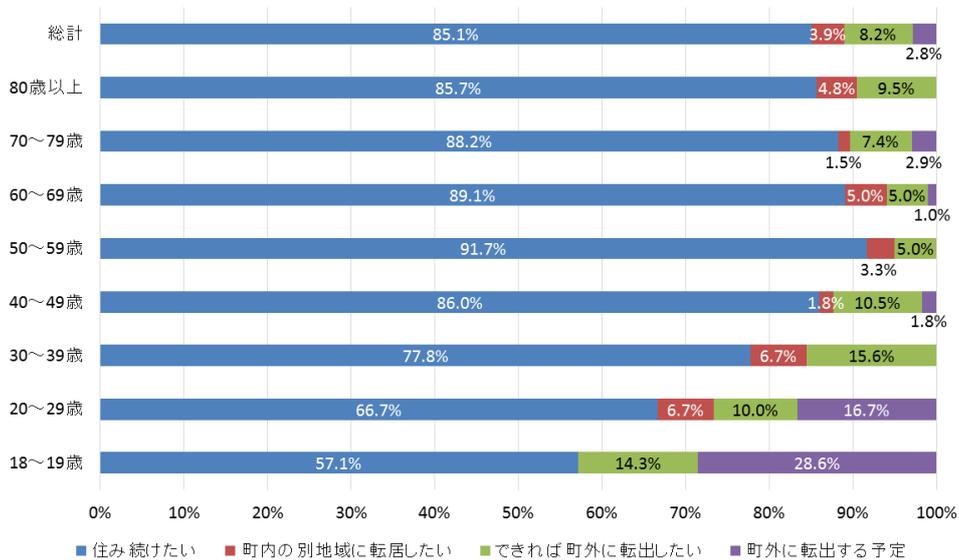
図表 19 益子町での住みやすさについて（問 15 回答実数：393）



(2) 現在のところへの定住意識について（問 16）

「住み続けたい」は、全体の 85.1%でありました。転出に対する意識は 18～19 歳が最も高く、50 歳代が最も低い結果となりました。

図表 20 現在のところへの定住意識について（問 16 回答実数：390）

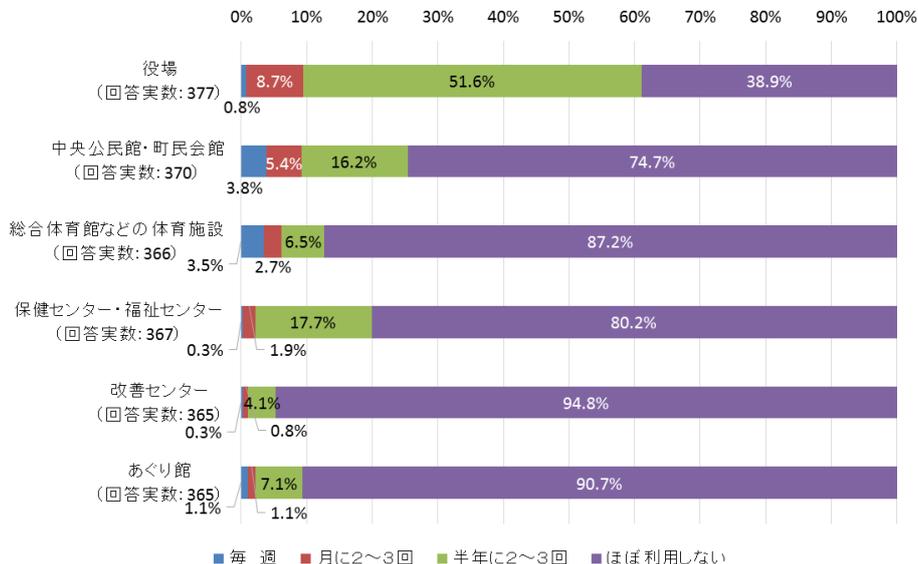


7 町職員に対する満足度などについて

(1) 町内公共施設の利用状況について（問 17）

「毎週」利用の割合が最も高かったのは「中央公民館・町民会館」で、次いで「次いで総合体育館などの体育施設」となっています。役場を除いた各施設は「ほぼ利用しない」という方が大半を占めています。

図表 21 町内公共施設の利用状況について（問 17）

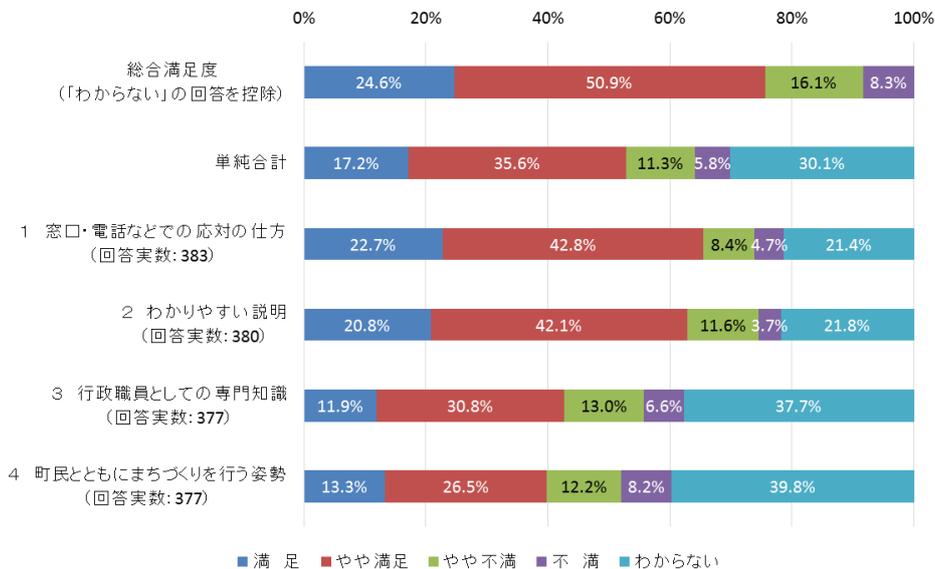


(2) 町職員に対する満足度について（問 18）

総合満足度※における【職員に対する満足度】は、「満足」「やや満足」を合わせて 75.5%となりました。

※1 総合満足度の母数＝「回答実数」－「わからない」

図表 22 町職員に対する満足度について（問 18）



8 自由回答（アンケート記載原文のまま）

（1）地域のどのようなことに愛着や誇りを感じているか（問 8-2）

- 自分自身の保身に行くというか、本当に人のためと地域のために動くことのできる人がいるか疑問
- 昔ながらの一族関係の風俗風習が根強く、外部からの受け入れ対応に違和感を感じることもある
- どの家の人々も共通して同じ産業に従事している点が多い。それゆえ、平たく周りの環境居住地の用途を持ち合わせている所有している土地等の使い方認識が互いに影響ないよう良識の上の負荷無理のかからないよう、所持所有している。少なくとも共通した価値観、地理条件なり地形を介して居住地または勤める場所としての形作っている点は大事です。
- 町に愛着はあるが地域という見方からするとまとまりや愛着は希薄
- 地域に対してはあまり感じていませんが生まれた地に対しては愛着は持っております。
- 地域に有能なリーダーがいる
- 障害者のため答えられない
- つまらない行事が多すぎ税金の無駄

（2）住んでいる地域の課題、問題点、将来の不安について（問 9）

- 交通の便
- 自治会の付き合いがめんどくさい
- 転入したばかりでまだよく知らない
- 育成会・地区ぐるみの不参加
- 転入者への差別
- 自治会未加入のため自治会がしていることがわからない
- 高齢者世帯で自治会行事についていけない
- 自治会に加入したが回覧板を届ける家以外の人たちと会えていない
- 公共交通が不便
- 移動手段が少ない
- 公共交通機関がない
- 高齢になってからの交通手段
- アパートにごみ置き場がない
- 野良猫
- 家畜の悪臭
- 洪水、野良猫
- 道の駅が赤字になるのが不安
- 小貝川、小宅川など自然災害対策が悪い
- 1人なので病院に困る

（3）課題や問題点などを仲間や地域で解決する方策（問 10）

①地域

- 隣近所の付き合いの件で葬式手伝いで、先日年配の人が仕切っていてとても嫌な思いをしました。考えは古いまま、若い人は受け入れない。そんなでは若い人は自治会の活動に参加などしないと思います。
- 50年～60年以前は青年団、農協には女性の会等が世の中を活発にし、常に中心的存在であった。それに代わるものを考えるべきである。
- 自分の自治会だけかもしれないが組内で不幸ができるとお葬式などでいかななくてはならないのが嫌だ。仕事休んでまでは行きたくない。今は葬儀屋さんがやってくれるのに。
- 個人主義が主になり横のつながりが少ない
- 親族、仲間等人手をかりて草むらの除去掃除などを常に回ってもらいたい。同じ班、自治会内の隣近所の人にも周りの行き来する道路、畔、隣接地耕作地周りの管理掃除も幾分か良識の範囲内でこなしてもらいたいものです。
- 若い世代にリーダー格がいらないため 50～60代との世代交代がうまくされていない。解決策が見つからないです。

- どの地域でも高齢化が進んでおり自治会自体の存続が危ぶまれる。今後は高齢者が増え行事に参加できない方が増えるものと考えられる。
- 地元愛が強すぎて輪に入りにくい
- 地域の問題を解決する協力体制がない地域には行政が手助けしていく方法はとれないか
- 隣が遠いので関わりがあまりない。顔見知りも少なく、行事に参加しにくい
- コミュニケーションを多くとるようにする
- 話し合いを持つ
- 10代、20代の人と年配の人の交流が必要
- 自治会行事一部を解散という声が出るものには継続していくよう話し合いの場で訴えている
- 特に近所付き合いもなく、自治会で何をやっているか理解していない
- 地域で何をやるのか？そういう事が分かればぜひ協力したいと思います自治会での計画自体が分かりませんのでお答え出来ません
- 今年この地域では夏祭りを少し違った形で復活させました。何度も会議を重ね、当日神輿を担ぐ姿、山車を引き、練習を重ねたお囃子の響きは胸を熱くするものがありました。まさにお祭りとは心を寄せ合い、地域に元気を与えてくれると思いました。このことをいつまでも残すことが大切だと思っています。
- 自治会行事に参加しない、少ない→仕事上、勤務地が遠く日常の付き合いができないため(行事は土日祭日に実施する)
- 若い世代が自治会活動に参加しないについては、参加しやすい言葉かけ。

②インフラ

- 避難場所について一人一人が明確にできる場所をもっと求めます。
- 町が早く下水道の整備を計画してください。
- 横断歩道などがすくない
- 高齢者の交通事故が増え歩道や狭い道路を広くし、もっと見通し良い道路を作っていただきたい
- 下水道を設置してください
- 城内地区(焼き物)中心の町作りを感じる。焼き物だけでは町は成り立たない。区画整理を行い、企業誘致を積極的に行ってほしい。
- メイン道路以外の道路整備
- 道路が狭いところがある。線路沿いがきれいじゃない。益子焼が活かされていない。
- 医療機関や商店街などへの公共交通が不便
- 防犯カメラや街灯が少なく、子供を安心して歩かせられない
- 川の整備。予算化して定期的に除草などを
- 歩道が少ない
- 電柱などに地域避難場所の案内が欲しい。元から益子に住んでいたわけではないので
- 下水道の整備
- 浄化槽が浸透式のため梅雨時期などはとても大変です。早急に下水道の整備をお願いします。
- 集約化の方向でまとめていくようにするしかないと思われる
- 道路が狭く歩道がない。大型車が多くカーブだらけ。交通の便が悪いので自由に病院へ行ったり買い物したりできない人が多い。

③農業

- 高齢者世帯の増加に伴う耕作放棄地の増加については観光農園や特産物をつくる農地にする方策もあると思います。そのため農業法人などを設立することもいいと思います。
- 農業後継者の育成
- 自治会に、移住された方や定年退職されたサラリーマンの方々に農業をやってみたい人がいたら、空いている田畑を貸して使っていただくなど。集団営農の充実など。
- 耕作放棄地の問題については場所(自然環境が残る地域)の有効利用?として、県外者からの第2のふるさとづくりに貢献出来ないか。
- 畑の総合整備計画進行中
- イノシシ被害により山間地での耕作放棄地が増加している。急な対策を要すると考える。

- 鳥獣害被害は町が中心に行ってほしい
- 獣害は農作物だけでなく生命にも影響してくる。くだらないイベントや道の駅の予算を獣害対策に投じるべき
- 鳥獣外の増加については鳥獣の嫌いな周波数を出す

④商工業

- 若い人が勤める会社が少なく、先々心配しています。
- 若い人達が地元に残れない町づくり？これが一番でしょうね。魅力のある企業がない。地場産業だけでは無理？
- 若者が地元の仕事がなく外に出て行ってしまふ。新たな職場づくりや企業誘致が必要
- 若い人が一旦家を出ても帰ってくると思っている考えがずれている
- 若い人向けの施設や働く場所が少ないので、そういったものを増やす
- 工場を誘致して若い人が働ける職場を増やす
- 地元での就職先が限定される

⑤環境

- 近所の猫の被害がひどい。行政からの指導や広報をしてほしい
- 動物の飼い方を見直してほしい。
- 野良猫に生ごみを与えている家庭があり、担当課でも周知徹底する文書を配置するなどして他への迷惑になっていることを伝える。他県のように条例を作る。
- 現在は近所の方の同意を得て、近くのごみ置き場に出しているが、アパートにも専用の置き場が欲しいので、新規設置をすればよい

⑥高齢者

- 大小様々なグループホームがあるといいと思います。こちらは、自分たちで作り上げていくことも必要だと思います。
- 高齢者の増加を考え老人施設を考えてほしい

⑦子ども

- 子どもの減少については、見回りをする
- 子どもによい町にしてほしい。医療費負担 18 歳まで町が出す
- 子どもの減少→近隣の市町と比べて結婚する件数が極端に少ない。(対策が手ぬるい。他市町との交流会を定期的で開催する)
- 子ども手当などが充実していること
- 若い人の結婚が少ない。地元で若い者が少なく住む人が少なくなり子どもが少なく学校がなくなる

⑧医療

- 自分の町に小児科か内科が欲しい。
- 医療施設が非常に少ないのは、公的機関の働きかけが必要だと思う！ぜひ検討していただきたいと思っています。
- 真岡まで出ないとない病院がある。若年層の健康診断やがん検診の無料化。
- 歯医者は多いが外科がない。図書館がない
- 大きな病院の誘致
- 医療施設にネット予約が取れるようにする
- 医療施設の充実

⑨役場

- 地域のルールを守らない人への行政の対応を見直してほしい。税金を払っていない人(生活保護者)に甘すぎ
- 空き家、空き店舗の再利用できますよう。情報を町民にわかりやすく提示してほしい

- ひまわり、コスモス畑などの案をもっと増やして観光客を集める
- 学校給食にもっと地元の野菜を使ったものに見直していくべき
- 問題点を仲間や地域で解決させようとするような町政がまず問題。しかるべき所にはもっと町の予算を割いて！住民の意見を取り入れてください。豪華な冊子やパンフレットよりもまず、暮らし、教育、福祉をしっかりと向上させる為に税金を使ってください。
- 行政主導で町民全体を含めた町全体としての取組が必要であるとする。
- 年配で一人暮らしの人や子供がいない家もあるので空き家や孤独死なども今後考えられるので対策してもらえればと思います

⑩その他

- 夫と長男が死亡してしまったから
- 仲間や地域で解決できるレベルではありません。人口の減少は雇用の創出、地域の活性化が必至であり、働き口があれば住む人も増えるし、一部だけの地域(城内坂等)整備では町から見捨てられた感もあり何とかしようという気も萎える。
- スーパーへ行ったときにどこに何が置いてあるかの看板が字が小さいと思ったり首を上げないと分からないような高さでボードが吊りさげていることです。
- 若い世代が自治会行事に参加しない、耕作放棄地の増加については、学校行事等でこめづくりを。
- 企業誘致。人口増加対策。インフラ整備
- 自治会行事の参加者が減少している。
- 通学路の歩道の幅が狭い。側溝の蓋が割れたり、間が空いたりしている。
- 「仲間や地域で解決する」とはどういう事ですか？道路の整備、下水道、子どもの減少など仲間・地域で解決する問題なのですか。
- 町でお願いします
- 避難場所の整備、鳥獣害の増加などは行政の方で力を入れてほしいです。大小様々なグループホームがあるといいと思います。こちらは、自分たちで作り上げていくことも必要だと思います。
- 仲間や地域だけではとても解決できるものではないように感じます。町をあげての対処が必要に感じます。特に子供の減少など。
- 加入してそんなに年数がたっていないため分からない。

(4) 「幸せでない・どちらかという幸せでない」とした理由 (問 14-3)

- 個人情報に関する回答もあることから非掲載。

(5) 益子町の住みやすさについて (問 15)

①住みやすい理由

- いい町で住みやすいから
- 生活に十分なお店もあるし静かな場所
- 気温が温暖で災害などが少ない
- 住居から学校、店が近くにあるため
- 普段生活をするうえで不便さを感じない。
- 住環境の良さと移住者を受け入れる寛容さ
- 60年以上住んでいる。仕事もある。自然の恵みや果樹も豊富
- 新鮮な野菜や果物がある。メッセ、参考館など文化施設がある。東京に近い
- 慣れ
- 不便過ぎないから
- 他の比較がない
- 自然環境や地域社会とのつながり
- 自然も人も素晴らしい、そして商店も充実していて暮らしやすい
- 不自由しないから
- 気候も穏やかであり物価も低め。自然環境や文化的にも豊かな風土を有している。
- 不便を感じていない。自然豊かで癒される。

- 連帯感があると感じるから
- 地域での協力体制が充実していると思う
- 地元の人が皆優しく安住の地です
- 知人が多い。隣近所のおつきあい
- 自然を守ろうとしている人がいて、環境を良くしようと意識している
- 周りの環境(自然・人)が良いです。私はよそから来たものですが自治会の方々はすっかり受け入れてくれています。
- お年寄り、障害者、サラリーマンなどいろんな方が平等の意識が高い
- 静かで組の人と仲が良い
- 隣人関係も良好で移住者を受け入れる包容力がある。
- 自分の生まれた町だから
- 安心して子育てが出来る環境です
- 静かで安全な環境・山あり川ありの里山
- 静かな環境。豊かな自然
- 自然でのんびりしている
- 生活環境・住環境が良い
- 生活環境がいい
- 環境が良い
- 自然が豊か。
- お店が近い
- 車は必要だがスーパーが近場にあり豊かだから住みやすい。
- 一日一日が安全に過ごせる
- 治安が良い
- 住んでいて安心できる
- 他県に比べて災害が少ない。津波、噴火の心配がない

②どちらかというと住みやすい

- 現状維持で良くもなく
- のんびりとくらせる
- 車があれば生活に不便はないと思うから。また、大きな病院はなくとも、クリニック等はあるので今のところ問題なし。
- ゆったりした生活はいいが商店街がさびしい
- 住み慣れているから
- 自然がありスーパーも近くにある
- 地域の自然や近所付き合い等の環境は良いが、買い物での不便を感じる事が多く、遣い物などは遠くに行かないといけなかったり、宇都宮に出るにも遠くて労力があるから。
- 特に不自由を感じない
- 自然環境、知名度
- 現状であまり不自由さを感じない
- 交通の便が悪いとか照明が少ないなどはあるが、スーパーやコンビニなど充実し、カフェなどが増えて活性化している
- 自然が豊かで災害が少ない
- 自然が豊かで災害が静かで住みやすい。交通は不便
- 派手さはないが不自由なく生活できる
- あまり不便を感じない
- 自然が多く災害が少ない
- 自然環境、隣近所のつきあい等
- 車があれば何とかなる
- 不便ではない
- 普段生活するには現在のところは不自由は感じない

- 比較的治安が良い。大型スーパーがある。
- 自然環境は良いが若い人の就業環境がないように思います
- 自然が豊かな事。転入者をやさしく受け入れてくれること。
- インフラ整備の不十分さはあるものの、都市部から程よい距離で豊かな自然、景観があること。
- 車があるため住みにくいと思わない
- 生活に便利。支援もしっかりしている。
- 自然環境、交通の便、人情、町の整備、公の健康管理等々行き届いている
- ご近所と良い距離感で付き合える
- 友人や知り合いが多いから
- 人のつながり
- 近所の方地域の方のあたたかさ
- 長年住んでおり地域のことを知っている
- ずっといる地なのでなんとなく安心
- 生まれてからずっと住んできて住みにくいと感じたことがない
- 山に囲まれ環境が良く、自分に合っている場所
- 静かで落ち着いているから。
- 静かである
- 自然環境の中でのライフスタイルが本来の姿であると感じる
- 安価な土地住宅と程よい自然。都市へのアクセスの悪さ。
- 静か。職場が近い。日当たりが良い。ペットものんびり
- 自然が多く、ファーストフードなどのお店がないこと
- 自然環境が良い
- 自然が多い
- 生活環境が悪くないため
- 自然を身近に感じられ周りが静か
- 生活環境、住環境に優れている
- 近くに店がある。学校も近い。
- スーパー・コンビニなどが近くにいっぱいある
- 文化的な施設(図書館など)が不足している。福祉施設(老健、特養など)が不足している。
- 住みやすいですがもう少し店舗を増やしてほしいです。
- お店が増えてきているが共働きが多いのでファーストフード店など作ってほしい。
- 買い物に不安、不便
- 店が増えて便利になった
- 娯楽施設が少ないから
- 商店が少ない
- 静かですが病院もなく買い物するところもないので住みにくい
- 静かで安心して住める
- 天災の危険度が低い
- 天災もなく標準的な地域である
- 安心して住める
- 治安、防災が安定している
- 自然災害が少ない
- 犯罪が少ない
- 自然災害が少ない
- 下水道ができればもっと住みやすい
- 公共の交通機関が少ない
- デマンドタクシーで買い物に行けるから
- 街灯や道路がまだ完全ではない
- 医療施設が少ない
- 眼科、耳鼻科、皮膚科がないので不便

- 町政の安定化。町長、職員よくやっている

③どちらかというと住みにくい

- アパートが増えてほかの町などから来た人が多い。田や畑がアパートになってしまって残念。小児科が真岡までいかないといふ。
- 交通機関がない。税金が高い。
- 何事にも不便
- 医療施設(専門医)、交通の不便、若者の就業の見込みがない
- 自然環境は良いが文化的刺激が少ない。交通が不便
- 商業施設の少なさ。道路整備が不完全
- 町の中心部だけ整っていて税金が高い
- 交通の便が悪い、お店が少ない
- 町に内科医が少ない
- 交通の便が悪い。近くにスーパーやコンビニがない。
- コンビニとガソスタが少ない。
- 近くに商店が少なく、買い出しが年と共につらくなる
- スーパーが少ない。病院がない
- 豊かな自然や益子焼など文化に恵まれているが、交通機関が不便
- 交通の便が悪い。
- 交通不便。歩いて行けるとこにお店が少ない
- 下水道がないためいつも水があふれないか心配
- 交通の便が悪い
- 道路が狭い
- 高齢化社会を迎えるにあたってあまりに医療(専門)機関がない
- 税金の取立てが厳しい
- 若い人のために年齢的に協力できない
- 身内が近くに多いといろいろあります。中には口うるさくて面倒な人がいる、何事にも細かくイライラする。

④住みにくい

- 商業施設が少ない。土地はたくさんあるのに活用できていない。医療施設がととのっていない。交通機関がととのっていない。仕事をする場所が少ない。夜は暗すぎる。
- 病院や店がない。交通が不便。
- 税金が高い。陶芸にばかり税金をかけている。住宅地の道路整備に力を注いでほしい
- 道路の整備が悪い。お店がない。夜暗くさみしい
- JRの駅が遠すぎる。店が少ない。町の人がちょっと冷たい感じがする
- 猫のフンで考えただけでノイローゼ気味、何とか対策徹底して欲しい
- 交通の便。街灯がなく暗い。下水道の有無。
- 下水がない
- 医療機関が遠い
- 高齢者向きの仕事がないため
- 役場機能が充実していない

(6) 住み続けたい理由について (問 16)

①住み続けたい

- 益子焼文化に誇りを感じているから
- 生まれ育った場所だから
- 転出後の環境での不安やストレスを感じそうだから
- 住み慣れた町だから。
- 今更転出できない
- 生まれて住んでいるところだから

- このままで充分。でも少し家が古い。住みやすければ世界中どこでもいいという主義ですが問題が出てこなければ現在地でよい。
- 慣れ親しい愛着がある
- 慣れ親しんだところ
- 転出する理由がない。
- 気力がなくては我慢するしか他にない
- 他の土地に行く理由がない。町の中心地なので便利。
- 外に行くところがない。
- 転出して来てこれから家を作る力はない
- 住むしかない
- 転居を考えたことがない
- ほかに行くところがないから
- 特に問題がない
- 引っ越す理由がない
- 現状に不満がない
- 他の比較がない
- もう行く所がない
- 不自由がないから
- 老齢で今更新しいところに移る気力がない
- 今更アパートなんて借りて家賃を払えません。いやでも今住んでいる所で一生終わります。
- 不満がない
- 転居する理由がない
- 嫌な点がない
- 益子町をもっとよくしたい
- 地元愛
- 生まれ育った町だから
- 住み慣れたところだから
- 益子町が好き
- 仲間が多くいる
- 益子での人脈がある
- 地域がわかっているから
- まわりの方との相性がとても良い。
- 皆優しく、思いやりがあり常識人。この土地に住んで幸せ
- 地域社会のつながりの良さ
- 地域のまとまりが良いから
- 生まれ育った町だから大切な古里をこの先守らなければいけない義務が私達にはあると思う
- 静かで組の人と仲が良い
- 近所の人と仲が良いから。
- 星の宮は何もないがそこがいい
- 今のところは住み続けたいが、車の運転ができなくなったら便利な所へ転出したいと思うであろう。
- デマンドタクシーがあるから
- どこでも同じ
- 自らの努める能力条件が地理条件に適当に合っており居住するに値する。
- 良いところ
- 今、とても幸せだと思っている
- 天候、文化、環境など条件がそろっている
- 町政の安定化。町長、職員よくやっている
- 個人が活動(生活)するのにちょうどよい規模の町である。
- 近所に大型スーパーがあり生活しやすい。
- 気持ちが安定している

- 老後の健康に恵まれれば。動けなくなった場合の不安はある。
- 他地域に転居するだけの経済的な余裕がない。住み慣れたと所を離れるのが億劫である。
- もっと住みやすい所に行きたいが経済的にきついので住み続けるしかない
- 静かで安全な環境・山あり川ありの里山
- 生活環境、住環境
- 静かだから
- 生まれところで、自然が好き
- 子供がのびのびと遊べる
- 住みやすいから
- 環境や地域の方々が好き
- 住みやすい
- 環境が変わるのが大変
- 住みやすい
- 環境が良い
- 景観が良い
- 周辺道路は狭く不便だが静かで近所との関係も悪くない
- 自然が豊かな事。地域での人づきあいができつつあること。
- 四季の移ろいを感じられ、新鮮な農産物を食べることが出来、豊かな自然環境を味わえるため
- 生活に安堵感があるので
- 先祖伝来 20 数代住み続けてきた地である。この問いは愚問に思います。今まで百年もそのまま住み暮らす人をバカにしていると思う。
- 先祖代々の場所であり移動する考えはない
- 家族、持ち家がある
- 今後は子に従いたい(老後)、今更転居は経済的に難しい
- 家長である
- 子供が間もなく学校に上がるので
- 住み続けたいが、義父、義母が町外のため転出しなければならないかもしれない
- 親が年なのでいざという時の対応ができる
- 家族友人関係がとても良い事
- 親の面倒を見たい
- 家に愛着があるので。
- 災害が少ない
- 災害もなく人間関係が良いため

②町内の別地域に転居したい

- 川の近くで増水が怖い
- 家の間取りが自分に合っていない賃貸だから
- うらが山で大きな木があり山の持ち主さんが木をきってくれない
- 車がなくても交通の便利の所に住みたい。
- 交通の利便が悪い。車がないと買い物などに行けないから。
- 子どもの通学が学校まで遠いので大変
- 買い物が遠い
- 今現在は転居予定でありまだ完全には未定
- 年金が少ないため住みにくい
- 町内の行事が多すぎる

③できれば町外に転出したい

- もともともう少し便の良い所が好きなのと、結婚して夫も転勤のある職でもないので永住しなければならないという仕方なかったという気持ちが今でもあるので。
- 不便だから。過疎地で将来性がない

- 公共交通が不便。商業施設、企業が少ない。閉鎖的な町だと思う
- お店が少ない。医療機関が不便
- 県外に行くのが不便
- 生活の不便さ
- 移動手段の困難さ、車でも遠い
- 帰ってくるのが夜遅いためお店がやっていなかったり、ガソリンスタンドが早く閉まり個人的に不便を感じている。
- 町民との付き合いをしたくない
- 年齢的に若者に協力できない
- 将来は家族や友人がいるふるさとに戻りたい。買い物や交通の便の良いところに戻りたい
- 自立
- 新しいことを取り入れていこうという考えが全くなさそうだから。このようなアンケートを取っても形だけで実行しなそうだから。何かを変えようと思って、町のために仕事をしている人がいなそうだから。このままでいいと思って行動している人がいなそう。
- 税金は一部の町民、一部の地域に使われている。前町長、現町長の取り巻きが恩恵を受けている。借金に借金を重ねていること。自分の土地を税金できれいにしている。第2の夕張になる。危機感ない益子町のトップの方々にあきれている。
- 町の借金が多すぎる

④町外に転出する予定

- 大学の進学とともに独り暮らしを始める予定
- 今の職場が遠いので、もう少し近くにしたいから。
- 結婚して相手の家に嫁ぐので
- 年齢的に

(7) 町有施設に対するお気づきの点について (問 17)

- 役場、保健センター、福祉センターを利用(定期的に)しますが健康診断が主ですが「ほぼ利用しない」にあてはまるのでしょうか
- 質問よくないです。役場、中央公民館・町民会館、体育施設は OK.保健センター・福祉センター、改善センター、あぐり館は年 1 回くらいです。
- スポーツなどで利用してみたいと思うが、いまいち利用方法がわからない
- 町の施設がどこにあってどのように利用するのかわからない
- せっかくの公民施設だが、場所もわからないところもあり利用したくても利用する方法がわからない。
- そもそも公民館や図書館などの場所がわからない
- 施設が多すぎる
- 全体的に暗い(照明などが)
- 照明が暗いと第一印象に残っています
- 全体的に暗い。作りが古い。場所が分かりづらい。施設建物が分かりづらい。役場など、新しくする考えはないのか？
- 施設が古い
- あぐり館の利用や町民会館の利用額を無償化の検討を願いたい
- 冷暖房がほしい
- トレーニング室をもっとかっこよくしてほしい
- 体育施設を利用するが、町民会館駐車場は非常に利用しづらい。
- 利用するのは図書室くらい。借りて読みたい魅力に欠ける。話題の本も少ない。予算が少ないなら文庫本の取り扱いを増やしたり、ボランティアの運営なので多くは望めないが話題をつくる(今月のおすすめ etc.)とかの努力はするべき。
- 図書館は貧弱である
- 真岡図書館には学習室の有無が書いてあるのに中央公民館図書室には有無が書いていない。もしないのであれば設置して欲しい。真岡までの移動が大変。

- あぐり館は自転車の乗り入れが禁止になってから行かなくなってしまい、自転車が乗れるサイクリングコースなどあればいいと思う。
- 箱モノはあっても高齢者と子供たちが交流出来たり子どもを持った若いお母さん方と子育てを卒業したベテランたちが交流したりできるソフト面の充実が欲しいですね。
- 役場は職員の机やロッカー、棚など整理されていない。棚など防災上不安全と思う。
- 役場職員の態度が悪い。土地のことで土木課？の方が家に来たとき、一時間以上遅れてきたが、遅れるという連絡がなかった。話し方も常に上から目線であった。
- 役場の職員のほとんどが無愛想
- シルバーの方等の態度の悪さが目立つことがある
- 役場の職員の態度、雰囲気最悪
- 役場の若い職員の方がとても親切だが、課によっては対応が不十分なきもある。
- 子どもが学校帰りに公衆電話を探しに役場内に行った時に職員に「さっさと帰れ」と言われ電話できずに歩いて帰ってきた
- 子育ての観点から図書館、プールも夏休み開いてほしい。気分の発散、身体的機能も促せれば脳力、身体的発育促進につながる。
- 活動されている様子が伝わってこない
- 外出しない
- 用事がない
- 個人での使用はないが団体に利用している
- 若い人に任せてあります
- 体育館の利用料などが高く町民センターや北運動場、南運動公園は機能的にレベルが低い
- 良くやっております

(8) 職員の満足度に対するお気づきの点について (問 18)

- あまり利用しないのでわからないが総合体育館に忘れ物をした時親切に対応して下さいました
- 以前資源ごみを出しに行った時、暑い中若い職員の方が懇切丁寧に対応してくれました。
- 親切で丁寧な対応をしていると思います
- 昔のようにお茶を飲んでる姿もなく、親切的な役場になっていると感じます
- あまり伺うことはないが、特に必要あって出かけると親切に対応してくれる。
- 話したり接したことがない。大塚町長の活躍はマスコミなどでよく伺い尊敬しています
- 窓口に行くとなすぐに席を立ち笑顔で対応してくださったり質問に素早くこたえてくださる職員が多いらっしやり好感度が持てます
- 不満はありません
- あまり利用しないが、しっかりやっているだろうから
- 全体的に好印象。人は様々で、受け止め方次第で多様なとらえ方がある
- 若い人に任せてありますので、満足しておると思います。
- 役場の対応等に不満はありません。いつも丁寧で高齢者にも優しい印象です
- 間接的に知る範囲ではよくやってくれていると思います
- 各職員とも対応が良い
- 職員の満足度は良い
- 仕事なのでやっているだけで、町民とともにまちづくりを行おうと思って仕事をしているとは思えない。活気がない。若者がいるのに若く見えない。人材も暗く見えてしまう。給料がもらえるので仕事をしているだけとしか思えない。役場でも適切な判断ができない人がいる。速やかに仕事をしていない。待ち時間が長すぎる。仕事をするスペースが汚い。日頃から整理整頓ができていないと思う。案内が分かりづらい。
- 無駄な私語が多い。企業と違うためか危機管理意識が足りない感じがします。益子町は他市町村に比べ税金は高いんです。公務員という立場、税金に甘えないように、今一度自身の在り方を考え職務、町政を意識して欲しいです。
- 窓口立つ人以外あいさつしないのはなぜですか？自分の担当以外の町民にはあいさつしない、関係ないと思っているのでしょうか。一般企業ではありえません。
- 職員の顔色が悪い(暗い)人もいる

- 笑顔がうすいから役場の活気が感じないのかも知れません。
- 庁舎の窓口全体としてもっと笑顔での対応があってもよいと思う。
- 役場に行く機会はほとんどないが職員はもう少し明るい態度があってもよいのでは。感じが悪いと思う方がいます。
- 役場を訪ねるたびに、職員の方々が仕事と関係のない話をしているように感じる。
- カウンターへ行っても隣同士話をしているこちらに気が付かないときあり
- ひいきが過ぎる
- 税金が給料なのに、だれに何を聞いても横柄な態度の職員ばかり
- 親切に対応してくれる方がいますが、窓口の代替の職員が眠そうな表情、だるそうな表情を浮かべており不快。みかんを食べたり私語が多かったりと仕事に真剣でないと思います
- どうしてもう少しよく話したり、接客できないのか。偉そうだし、知識も乏しい。暗い、態度悪い
- 役場の人が多くて仕事をしてない人がいるみたい
- 職員の数が少ない。姿勢は体質改善から
- 2～3年での人事異動と関係あるかもしれないが内容によって不満を持つところあり
- 個人差はあるが民間に比べたら対応のレベルが低い。専門家を呼び「接遇対応」もっと勉強すべきだと思う。基礎の言葉づかいより①電話→まず自分の名前をいう。わからないと次々に回すより、スキルを持つべき。「お待ちせしました」も言えない。②対応。環境課に隣の土地で困り、相談に行くと役場の上司の土地だとわかると職員は私の説明を真剣に聞かなくなり、デスクの人もニヤニヤしていた。別の上司が注意すると態度が一変し、嫌な思いをした。古い体質のままのため民間の厳しさを知るため、交換で仕事をしてほしい。
- かなり前になりますが婚姻届を提出しに行った際に無言のまま受け取り態度もすごく嫌な思い出があるため必要以外は行きたくもありません。
- わかりやすい説明のやり方を身に付けてほしい
- 納税証明をもらいに行ったら全然知識がなくてがっかりした
- 勉強不足。自分の仕事に前向きに取り組む職員を育てることが大切と思う
- 窓口の仕事が遅い。専門知識をどれだけ度の職員が持っているのか。レベルが下がっているように感じる
- 電話対応は、はっきり言ってヘタ。もう少し研修を民間企業並みに積んでほしい。
- 接する機会がほとんどないのでわからない。でもよく聞かれるのは電話のたらい回し、とか何度も説明しなくてはならない。電話を取り次ぐのに回した先に伝えないのが問題かと思う。新人の教育として電話の受け答えや(企業がどれほど効率的に仕事をするか)企業研修などの参加も進めたらいい。
- 電話での対応は課名は言うが、対応者名を名乗らないのが多い
- 窓口の対応はやさしい人も多く親切であるがまちづくりを担おうという姿勢は感じない。でも時々高飛車な人もいる。
- 全体的には話も聞いてくれる。対応も適度に偏りなく平たく民意を受け付ける形で接してくれる。居住地の地形条件産業も無視することなく居住者の姿勢、生活状況に沿うように計画を進めるなりまちづくりの策定、構想をしてもらいたい。
- 暇な課とそうでない課の仕事の割り振り、人数の調整、努力してほしい点はたくさんあります。
- 業務が縦割りすぎる
- 不動産登記関連で相談したとき、たらい回しにされて困りました。
- 案内所に誰もいないのは町民への怠慢行為
- 土・日の施設当番(シルバーの方)の教育を徹底してほしい。
- 今のところ役場に行く事がないのでわかりません。申し訳ございません。
- 職員の方と接点がない

(9) 最後に(町政全般に対してのご意見)

- 観光を中心にイベント等は耳にするが相変わらず交付金依存体制はとても不満。自治体としての収益環境を充実されることを望む。メリハリのある財政支出で住みたいまちまじこをどう描くかをしっかり考えてほしい。益子未来計画のロードマップが見えない。
- 河川の整備(散歩道、ジョギングコース)。益子焼を広めて素敵な町にしてほしい

- 長期的な見通しが無い。益子町独自の町のあり方であってもよい。例えば、高齢者が安心して遊べる町
- 益子や田野地区に行政は優先で七井地区は後回しのような気がします。
- 益子町全体を常に視野において考えていただければと思います。
- 高齢化社会が進んでいる現在益子町も高齢化が進んでいると思いますが、高齢者よりも青年中年～若い人達への行政に力を入れてください。若い人達が住みたくなるような町作りを願います。
- 観光やイベントなどの活動はよく目にしますが、もっと福祉方面へ力を入れてほしいです。
- 少子高齢化社会を見据えた福祉の充実、高齢者から子供まで皆が豊かな自然環境の中で生きがいを持ち、益子町を県外、海外の方に自慢しPR出来るような町作りを町全体で取り組んでほしいと考えます。
- 高齢者が多く若者が少ないので「益子に住みたい」と言われるような町を作ってほしい
- 観光・益子焼の振興のため各種イベントは、町中ばかりで行われ税金が多く使われ埴地区などは道路整備などが遅れている。税金は町民全員に平等に使ってほしい。あまり観光ばかりに走らず町民全てが安全で安心して老後をくらすような町にして欲しい。
- 他の市町村で成功している事例等を参考とし、益子町の活性化に向けて積極的に行動してもらいたい
- これから住もうとする人にはウェルカムだがすでに住んでいる人にはとても冷たい町だ。税金の使い方が不公平。
- 30年先、50年先の事ではなく、今の町政をよく見て、町民の意見を聞き、税金の無駄使いを止め、もっと教育やこれから先の老人対策に目を向けるべきであると思います。無駄なことはやめるべきです。何回かアンケートがありますが、本当に役に立っているのか疑問です。
- 町が何をしているのか、何に向かっているのかが伝わってこない。一部の人間だけが満足していることが多いように感じる。(土祭や道の駅など)これは町政に関心を示さない自分にも責任があると思うが。
- 焼き物は全国に誇れると思うが、全国的には知名度が低いと思うのでもっと発信が必要。
- 益子広報は自治会に入っていない人でも毎月届くようになるといいな。スマイル通貨の取得の仕方がいまいちわからない。ボランティアとかなんのボランティアなのかいづどこでやってるのかとか。
- 益子町が現存どのような事に取り組む、経過、結果が全く見られない(月報もない)。また、益子町の予算がいくらかありいくら使われているのかわかりません。ぜひ、このようなことを掲示や回覧で町民一人一人に報告して欲しい。
- 町政、行政は私にはわからない事ばかりです。
- 年2回のごみ拾いは町の行事なのに組に入っていない家は参加していない。連絡等は組に入っていない家になっているのか疑問です。インターネットを使えるようにしてほしい。
- 老人には基本計画等はわかりづらい。やさしい説明が必要と思う。他市町村の良いところを参考にしてください
- 以前もアンケートさせていただきましたが、アンケートの結果を知ることが出来ませんでした。自分以外の人々がどのように考えているのか知りたいです。益子広報などで簡略的に知らせるのではなく、きちんと結果を町民に見せるべきだと思います。
- 伝統行事等を中心にもっと益子町をアピールしていけるようにしてほしいです。
- 街中で往来に不便な電柱を撤去して貰いたい。
- 都市区画整備及び下水道の整備は町政が積極的にやらなければ前進することはないと思う。早急にやって欲しい。期待しています。
- 七井中央通りには新しい住宅が多く建てられているがもともと仲町たんぼと言われていた所で遊水地の役割をはたしていた。大水が出たら水害が必ず出る。遊水地を作っておくべきだ。
- 道路整備の力を入れてもらいたい。いなか道でも舗装道路にしてほしい。
- 西の方の公園が皆無に近いので皆がくつろげる公園の設置を希望します!
- 道路整備にも力を入れてほしい。これから冬になり小中学生が帰り、暗い中帰る中街灯が少ないので増やす検討を願いたい。
- 町の様子が分からない。道路の整備、白線が見えない草で埋もれている所土で見えなくなっている管理をもう少しきれいにしてほしいです。役場で頂いた無線連絡まったく雑音入り役に立ちません。
- 昔は各町内に公園があったがもう作らないのか。
- 街灯がなく町の中が暗い。益子焼も大事だと思うが城内坂ばかりがきれいになっていませんか。各町内平等ですか。陶器市も周りの住民は不自由な思いをしているのをわかっていますか。
- 下水道整備(つかもとに至る新道周辺の住宅増加地域)。小宅地内の国道123号の歩道整備。道の駅

付近にミニ工業団地を

- 歩道が狭いところがあるので拡張してほしい
- 歩道の整備をしてほしい
- 埴地区の上下水道(特に下水道の充実)下水道がなく本当に困っている。
- 下水道整備に関して地域により格差があり不満に思う
- 下水道の整備を早急をお願いします。
- 小、中学校周辺での車のマナーが悪い。速度の速すぎる車が多いのでクラックを作る。こぶを作るなど、自然と速度を下げるような車で通行するのが面倒になるような道路に作り直してほしい。このままでは心配。
- 生活道路の整備をお願いします
- 早急に下水道を整備してください
- 焼き物以外にも力を入れてほしい。道路整備(農道舗装)、自然水の流れる川の整備、防犯灯の整備など。
- 焼き物中心の考え方は改めてほしい。企業商業の積極的誘致を行い、芳賀郡内の核になるように将来の構想をしてほしい。
- 人口減少を止めるためにも若い人の町外転出をなくし就労に活性化すべきと思う。優秀な人材が出て行っている。アンケート集計に多くの予算を費やした分、机上の空論にならぬよう大いに活用し実行力のある活力のあるまちづくりを望む。
- 観光地に不釣り合いの街角の看板の乱立と業者エゴは恥ずかしい限り。早急に改善されなければ将来発展はない
- 益子町は焼き物通りだけがにぎわっていて町の中に格差がある。町が一つになるような催しやイベントを行ってほしい
- 城内坂ばかりお金をかけないで
- 農業。工業、商業、観光どれも大切な産業だと思うが、益子焼という広く名の知れたものがあるので、観光に力を入れてほしい
- 城内坂は素敵だが他の街並みも考えてほしい
- 太平神社周辺の美化に力を入れてほしい。公園があれば観光地として集客に結び付く
- 益子焼でオカリナ作り、オカリナコンサートを行ってみる。益子焼、地酒、果物等益子の特産を世界に発信し輸出につなげ、世界に益子をアピールすることで財政の安定化を図る
- 窯業・観光業も大切ですが、普通の会社員家庭にも恩恵のあるような税金の使い方をしてください。土祭なんて内輪でしか盛り上がっていないのでやめませんか。
- 観光の目玉として益子焼(特に濱田・島岡)に依存するのはやむを得ないにしても、他にも古民家等の生かせる資源は多い。ナショナルトラスト運動なども参考に、また日本古民家再生協会などもコラボした形での滞在型観光を考えてもよいと思う。各種委員に女性をもっと登用することと、年齢層の若返りを考えてほしい。
- 本来の益子焼の伝統が継承されているのか? 多様化しすぎる。
- 焼き物の町として全国に有名な益子町。昔ながらの古き良き時代の面影が薄れ(特に陶器市)てきており残念です。益子でなければ体験できない特有の風習を今後も大々的に PR する必要がありますと考えます。
- 道の駅ましこについて植栽などを行った場合維持費などが今後発生するかと思います。最小限の金額で抑えられるような品種を考えてほしいと思います。夏は除草とかも課題になると思います。
- 道の駅の近くにコンビニとガソリンスタンドを作ってください。
- 道の駅は成功しますか?
- 道の駅の運営がもし赤字の場合はだれが責任をとるのか。税金の使い道を考えて使ってほしい
- 道の駅がんばってください
- 道の駅の責任者(駅長)はどんな基準で選んだのですか。営業の専門家経験者でなければ今後、赤字が増加すると思われると思います。
- 道の駅建設後の収益が心配です
- 道の駅の失敗は誰が責任を負うのか。町長はすぐ辞めるべきですね。
- 道の駅を作っているが他と同じでは人は来ないと思うので独自性を高めてほしい。5年後10年後のビジョンを町民にしっかりと伝えてほしい。陶器市の時には道の駅からシャトルバスを出すなり、バイパスを利用

し茨城空港から外国人観光客の誘致などを積極的にしてもいいと思います。

- 福祉、教育に手厚い町作りを望みます。
- 私自身が一番気になる子育て支援、老人福祉はとても良い環境であると思うので今後もそこは力を入れてほしい。
- 道の駅にお金をかけるのも必要だが、子育てや高齢者への保障にもお金を使ってほしい
- 小中学校のエアコンの取り付けをお願いします。跳び箱等の備品も古く以前けがをしたことがあります。どうか子どもたちの学校の設備を見直していただけますようお願いいたします。
- 小中学校にエアコンを設置するべき。
- 七井小学校が汚すぎる。せめてトイレだけでも改修してあげてください。子どもたちが不憫です。
- 親子同伴での手作り学習の推進を図る
- 市貝町は子供医療費が小学校前から中学3年まで現物給付の年齢引き上げがあったと聞きます。益子もそうなってほしい
- 若い世代の人がこの町で子育てをしたいと思えるような支援を増やしてほしいです。学校教育の設備の充実(冷房など)学習環境が良くなるとよい
- 健康診断でなぜ骨密度検査がなくなってしまった(5年に2度)、要注意者としては困ります。体力測定もやるべきです。体育館に一人常駐を置いていつでも測定可能という手もあります。
- 高齢者が住める住宅が出来るとよいです
- 電車やバスの運行本数を増やしてほしいです。バスの始発、最終の時刻をひろげてほしいです。電車やバスの運賃が高いことが、利用者を遠ざけているのではないかと感じます。
- 宇都宮までのバス代が高いので、LRTなどで安くならないかと思う。
- 20~30代の若者を中心とした集会を定期的に開催する
- 18歳未満の子どもたちが益子町に残りたいというような町にしてください。
- 結婚適齢期男女の交流を一市四町で協力して推進する
- 変質者が多い気がする。子供たちが怯えている
- 消防、防災体制の強化。例えばアナウンスについてははっきり伝えてください。もしくは風向き方向が悪いのか。
- 益子は今も陶芸で移住希望する人が多いはず。早く空家を調査し空き家バンクなど有効活用をお願いします。古くても修理して住む人も多いです(値段による)。
- 若い移住者の受け入れをもっと充実させてほしいです。町で空家の斡旋をしてほしいです。実際知り合い同士での情報だけが頼りになり、住居が多い真岡に中古物件を購入するというパターンがありました。
- イベントなどどうしても中心地の人たちが主で行うのは当然ですが、それをまちはずれの地域にも普及できたらいいなと思います。
- 医療(耳鼻科、眼科、皮膚科、整形等)がないのでぜひ誘致して頂きたいです!
- 町外への病院への交通費が大変。何らかの対策を
- 暴風雨による窓ガラスの破損など役場で申請して何割かを修理費負担してくれる制度があるとうれしい。もちろん申請して担当者が弱・中・強などランクを決定。「益子」から焼き物をとっても「益子」が生きる発展を希望です。
- 町民会館、プール付近に売店を設ける。主に夏、冬休みの活用が頻繁。簡単なパン、飲み物、かき氷、菓子の販売所でコップ、陶磁器も少量置く。町内の空地、休憩地、郊外は農村の様相に合うような木を植えてほしい。町道や農道扱いの道を増やし、農道に接する土手などは地形、形状が型崩れしないで済む。
- 役場駐車場の拡張整備。転入者のための宅地造成。職員の能力に合わせた人事と賞与。補助金に頼らない事業計画
- 地域により整備に格差がある。イベントにお金かけすぎ。下水道を大至急整備してほしい
- 益子焼の人たちの税金がおかしい(会社員の町民税ばかり高い)。ごみ袋が高い。下水道が高くて工事ができない。道の駅の場所がおかしい
- 相続税が高い。公務員と政治家がきらい。税務署の態度が悪い
- ひまわり畑は必要か。必要なら集客のある日程に改善を。町会議員は定数をもっと減らすべき
- 田野地区の道路網整備。鳥獣対策(電気柵以外で)。企業誘致
- イベント(土祭)中止。道の駅の予算をイノシシ対策にシフトすべき。芸術のまちづくり宣言で文化の香りを

高くする。農村文化と焼き物文化の調和したまちづくりを進める。道の駅が5年間で黒字にならないときは、町長、議員は辞職。職員の給料と年金は返金すべき。

- たまに配られる冊子はもっと見やすく薄く。町のとおりは城内坂にいっまでパツとしない
- セントアイヴス訪問ツアーの補助金ひとり0万円は高すぎる。観光協会のHPに載っているようなお店でも客対応がひどすぎる店がある。観光に力を入れるのであれば、改善が必要。町の人口の割にパチンコ屋が多いのは嫌だ
- 安全に歩ける歩道整備、特徴のある道の駅を、税金の適正な使い方を etc
- 農業政策の充実化。駅西駐車場の有効活用(有料化)特に真岡鐵道、東野バス利用者以外(夜間駐車している方に)跨線橋西側の整備(舗装無理でも砂利)
- 越してきて1年たっていないので、よくわかりません。自治会の加入時にも嫌な思いをしているので、これからだと思います。
- 芳賀郡市内の大半の地区では花火大会が行われていますがなぜ益子町はやらないのか？
- 工事を同じ場所で一気にやるのはやめてほしい。期間も長く、毎日遠回りしなければいけないことがあった。もう少しお店を増やしてほしい。町外に行かなければいけない事が多く少し不便。でも住みやすい町なので好きです。
- 最低国民として納税と国民年金くらい義務を果たせるような生活が出来る町になるとよい。若者でどれだけその義務を果たしているのか。未来に国をあてにしていけないとのこと。誰でも生きていけば老後があるという事。未来に希望が持てる街にしてほしい。
- 毎年123号側七井中央は雑草が車道までは這い出し環境美化、衛生面にも思わしくないの、地主様に定期的に刈ってくださるようお願いいたします。できればせつかく作った公園ですのでそちらの方もお願いいたします。
- 体育館のジムを利用していたが産後利用できなくて。小さい子供を低料金でみてくれてその間ジムを一時間でも利用したい。
- 公民館のトレーニング室に女性専用があればもっと入りやすく活用できると思う
- 芸術・文化の振興とうたいながら図書館ひとつないとは恥ずかしい。
- 一人のオリンピック選手より万民のための図書館が必要だと思う。なぜ茂木や市貝はできて文化都市と言われる益子にはないのか。
- 幼児から高齢者まで集う公園があればよい。人との関わりが精神面、健康面にも重要と思う
- 子どもの減少が激しいので住民が少なくなっている。自治会の統合が必要であり人口を増やす行政をしてもらいたい。自治会の仕事が多すぎる。
- 親が低所得者で子供まで働かない人が一部いる。
- 低所得者にとって今の生活はとて大変なものです。その現状をわかってほしいです。今、子育て中ですので消費税がまた上がると本当に苦しい生活が目に見えて不安。
- 若いのに働かず生活保護を受けている人の生活をもっと観察してほしい。高齢でも保護を受けずに食べていくために働いている人もいます。どういう基準で生活保護が受けられるのか
- 生活保護の認定とその後の対応が不明
- 町営住宅を新しくしてほしい。なめくじが出て嫌です。
- 大郷戸ダムを釣り禁止に。ごみが散乱している
- 花いっぱい活動はほかの方法に変えるべきです。反対
- 今年初めてオープンの日ひまわり畑に行ったがまた行こうとは思わないくらいすべてが中途半端でとても県外の人に勧められません。田んぼの中の駐車場はタイヤが埋まってしまいお店に行くにもぬかるんでいて歩きづらい。ひまわり畑も板などを敷き歩けるようにすればよいのでは？
- 一市四町合併の推進(又は四町)
- 大きな枠で合併を(市町村)急いだ方がいいと思います。
- 電車、バス、スーパーが遠い
- アンケート調査後の家庭、結果方向性等々明示したら如何か
- アンケートに「わからない」と答えたものが多いのは、町政を気にしていない町政に参加していないからだ。と今更ながら申し訳ないと思いました。これを機に、町の今後を注視していきたいです。
- 町の中に行くと観光地に来た気分になれます。私は益子が好きです。アンケートにわからない解答ばかりで申し訳ございませんでした。

- H23～27 年度の 5 年間の成果に関するアンケートについては、取り組んできた内容が少しでもわかると満足度や今後の必要性に関する判断材料になると思う。項目のみの記載では町が具体的に何をやっているのか正確にはわからない。各項目 1 行ぐらいの補足説明でもよいので別添で説明文をつけてもらいたい。
- アンケートが難しくわからない
- アンケートがどのように生かされているのか知りたい
- 集計大変だと思います。インターネット調査にすればよいと思います
- このアンケートでどれだけ町がよくなるのか
- いろいろやってはいるようですが見えて来ない。行政側がただやって満足しているだけのような気がします。もう少し回答しやすい具体的な内容でのアンケートを希望します。
- 町民のために働くのであれば、職員は鏡で身だしなみを整え、仕事に集中し、町民の声にこたえられるよう耳を傾けてほしい。この調査も人数を限らず行ったらどうであろうか
- 町施設(役場、保健センターなど)の建物、周囲環境の清掃が行き届いてないことに対して、町職員自ら取り組むべきように思う。自分の職場意識に欠けているのでは
- ボトムアップの精神、形作って魂入っていない
- 最近町のイベントが増えたため仕事が増え大変だと思いますが、職員の方頑張ってください。
- 町長、各職員ともよくやっています。今後とも頑張ってください。
- 今後高齢化社会に対し町民ファーストで物事によっては前例がないとか
- 明るく丁寧な対応期待します!!
- 「すぐやる課」のような機動力のある部署を設けてほしい。
- 友人が益子に来る度に「良い所だね」と言ってくれているのが嬉しいです。今後も期待しています。

新ましろ未来計画アンケート

あなたの声をお聞かせください

町民の皆さまには、日頃より町政にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本町では、本年度から5年間の町の経営計画となる「新ましろ未来計画（新未来計画）」を町民の皆さまとともに昨年10月に策定いたしました。策定に際しましては、町民アンケート、地域懇談会などで貴重なご意見を賜りましたこと、改めて感謝申し上げます。

さて、今回のアンケート調査は、新未来計画の成果目標達成に向けて、進行の状況を把握するものです。一部断片的な質問項目もございしますが、趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年8月

益子町長 大塚 朋之

この調査は、18歳以上の町民の皆さまから無作為に1,000人を抽出して実施しています。

ご記入にあたってのお願い

- 1 調査票は、あて名のご本人がご記入ください。ご本人が記入することが難しい場合は、家族の方などが代筆してください。
- 2 ご記入は、黒のボールペン、または濃い鉛筆でお願いします。
- 3 ご回答は、次の要領で行ってください。
 - あらかじめ設けてある選択肢の中から選んで○印をつけてください。
 - 回答の○の数は、【○は1つだけ】、【○はいくつでも】などとしていますので、それに合わせてください。
 - ご自分の答えが選択肢の中にない場合は、「その他（ ）」を選び、（ ）内にその内容を具体的に記入してください。
 - 一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は説明文に従ってください。

※ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、

9月15日（木）までにポストに投入してください。

※この調査についてご不明な点は、下記までお問い合わせください。

益子町役場 総務部 企画課 電話 72-8828



調査票

●あなた自身について

問1 あなたの性別はどちらですか。【○は1つだけ】

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 あなたのお住まい（大字）はどちらですか。【○は1つだけ】

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1 益子・城内坂・生田目地区 | 2 碓地区 |
| 3 上大羽・下大羽地区 | 4 七井・大沢・七井中央・北中地区 |
| 5 小宅・芦沼・大平地区 | 6 山本・大郷戸地区 |
| 7 長堤・上山・前沢・小泉・本沼・梅ヶ内・東田井地区 | |

問3 あなたの年齢はどこに該当しますか。【○は1つだけ】

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 18歳～19歳 | 2 20歳～29歳 |
| 3 30歳～39歳 | 4 40歳～49歳 |
| 5 50歳～59歳 | 6 60歳～69歳 |
| 7 70歳～79歳 | 8 80歳以上 |

問4 あなたの職業はどれですか。【○は1つだけ】

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 1 農林業 | 2 自営業（卸売・小売・製造業・サービス業など） |
| 3 勤め人（会社員など） | 4 公務員・教員・団体職員 |
| 5 家事 | 6 派遣社員・パート・アルバイト |
| 7 無職 | 8 学生（高校・専門学校を含む） |
| 9 その他（ ） | |

※仕事を2つ以上している方は、主な収入源の職業に○をつけてください。

問5 あなたは、益子町に住んで何年になりますか。【○は1つだけ】

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 5年未満 | 2 5年～10年未満 |
| 3 10年～20年未満 | 4 20年～30年未満 |
| 5 30年以上 | |

問6 あなたの出身地はどこですか。【○は1つだけ】

- | |
|-------------------------------|
| 1 生まれてからずっと益子町に住んでいる |
| 2 生まれは益子町で、一時期は町外に住んでいたが帰ってきた |
| 3（生まれは益子町以外で）県内の他市町村から転入してきた |
| 4（生まれは益子町以外で）県外の他市町村から転入してきた |

問7 あなたの家族構成はどれですか。【○は1つだけ】

- | | |
|------------|--------------|
| 1 単身 | 2 夫婦のみ |
| 3 親と子（2世代） | 4 親と子と孫（3世代） |
| 5 その他（ ） | |

新未来計画は、町の様々な取組の中から特に重点的な取組をまとめた2016～2020年度までの「町の経営計画」で、産業振興、子育て、教育、環境保全などのほか、地域・社会活動、健康増進なども皆さまとともに実施していくこととしております。ここからは、これらの取組の中から、アンケートにより現状を把握するために、お尋ねいたします。

●地域への愛着や誇りについて

新未来計画では、住み続けたい価値を高めるため、「地域への愛着や誇りを感じる」町民の方を増やしていくような取組を実施しています。次からの問いにお答えください。

問8 あなたは、地域（自治会、大字程度の範囲）に対して、愛着や誇りを感じていますか。

- 1 感じている →問8-2ハ 2 感じていない →問9ハ

問8-2 あなたは、地域のどのようことに愛着や誇りを感じていますか。

〔それぞれ1つに○〕

	感じる	やや感じる	あまり感じない	感じない
1 自然が豊かなこと	1	2	3	4
2 景観がよいこと	1	2	3	4
3 農産物が豊富なこと	1	2	3	4
4 益子焼など伝統工芸があること	1	2	3	4
5 社寺・遺跡など文化財が豊富なこと	1	2	3	4
6 伝統芸能・伝統文化が継承されていること	1	2	3	4
7 祭り・イベントが多いこと	1	2	3	4
8 人付き合いがよいこと	1	2	3	4
9 多方面に人材が豊富なこと	1	2	3	4
10 元氣な高齢者が多いこと	1	2	3	4
11 転入者をやさしく受け入れる地域性	1	2	3	4
12 地域のまとまりがよいこと	1	2	3	4
13 その他（具体的に）				

問9 あなたが住んでいる地域での課題や問題点、将来への不安を、次の中から選んでください。〔〇はいくつでも〕

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1 隣近所の付き合い | 2 道路の整備 |
| 3 自治会未加入者の増加 | 4 下水道の整備 |
| 5 自治会行事の参加者の減少 | 6 避難場所の整備 |
| 7 若い世代が自治会行事に参加しない | 8 耕作放棄地の増加 |
| 9 家の後継者がいない | 10 空き家(空き店舗)の増加 |
| 11 高齢者世帯の増加 | 12 子どもの減少 |
| 13 医療施設の減少 | 14 鳥獣害の増加 |
| 15 その他（具体的に） | |

問10 問9で答えた課題や問題点などを仲間や地域で解決する方策があればお教えてください。

問 11-3 あなたが地域活動・社会貢献活動に参加しない・できない理由を、次の中から選んでください。【〇はいくつでも。→問 12 へ】

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1 | 生活や時間に余裕がない |
| 2 | 参加できるところなど、詳しい情報がわからない(きっかけがつかめない) |
| 3 | 地域活動・社会貢献活動に関心がない |
| 4 | 健康状態が良好でない |
| 5 | その他(具体的に:) |

問 12 あなたは、自分の住んでいる地域の活動について、どう感じていますか。

【それぞれ1つに〇】

	思 う	思 わ な い	あ ま り 思 わ な い	思 わ な い	わ か ら な い	
1	地域活動が活発である	1	2	3	4	5
2	困っている人を助けあえる	1	2	3	4	5
3	日頃から防犯のための目配りができている	1	2	3	4	5
4	災害が起きてもみんなで助け合える	1	2	3	4	5
5	清掃・環境保全・美化活動に熱心である	1	2	3	4	5
6	伝統文化を継承できている	1	2	3	4	5

●運動習慣について

新未来計画では、健康増進のため、「運動習慣」をもった町民の方を増やしていくよ
うな取組を実施しています。次からの問いにお答えください。

問 13 あなたには、運動習慣がありますか。【〇は1つだけ】

- | | | | | | |
|---|----|-----------|---|----|---------|
| 1 | ある | →問 13-2 へ | 2 | ない | →問 14 へ |
|---|----|-----------|---|----|---------|

問 13-2 「ある」と答えた方にお伺いします。【それぞれ1つに〇】

継続している期間について							
1	3か月未満	2	3か月～1年未満	3	1年以上		
運動の頻度について							
1	1月1～2回	2	週1日	3	週2～3日	4	週4日以上
1回の運動時間について							
1	30分未満	2	30分～1時間未満	3	1時間以上		

●幸福感について

新未来計画では、まちの将来像を「幸せな共同体・まじこ」と定め、町民の皆さま一人一人が「幸せ」を感じながら暮らしていただくことを目指しています。「幸せ」の感じ方は人それぞれですが、いくつかのことについてお教えください。

問 14 あなたが「幸せである」と判断するうえで重要と思う事項はなんですか。

【〇はいくつでも】

1	経済的安定	2	就業(仕事の有無・安定など)
3	生活環境・住環境	4	自然環境
5	福祉・医療	6	健康状態
7	子育て環境	8	学校教育環境
9	防災・治安	10	余暇・文化
11	地域社会とのつながり	12	家族・友人関係
13	他人の喜びへの貢献(ボランティアなど)	14	夢や目標に向かうこと
15	その他(具体的に:)		

問 14-2 現在の幸福感(「幸せ」の度合い)はどの程度ですか。【〇は1つだけ】

- | | | | | |
|---|---------------|---|------------|---------------|
| 1 | とても幸せ | 2 | どちらかという和幸福 | →1・2は問 15 へ |
| 3 | どちらかという和幸福でない | 4 | 幸せでない | →3・4は問 14-3 へ |

問 14-3 前問で3、4とお答えいただいた場合、お答えいただいた範囲でその理由をお聞かせください。

--

●定住意識について

皆さまの「定住」に関することについてお尋ねいたします。

問 15 益子町の住みやすさについて、どのようにお感じですか。【〇は1つだけ】

1	住みやすい	2	どちらかというに住みやすい
3	どちらかというに住みにくい	4	住みにくい
その理由			

問 16 今後も現在のごとくに「住み続けたい」ですか。【〇は1つだけ】

1	住み続けたい	2	町内の別地域に転居したい
3	できれば町外に転出したい	4	町外に転出する予定
その理由			

- 職員に対する満足度などについて
 新未来計画では、安定した行政サービスが提供できるよう職員の人材育成を強化することとしています。次からの問いにお答えください。

問 17 役場や中央公民館などの町施設をどのくらい利用されますか。また、お気づきの点などがありましたらその内容をお書きください。【それぞれ1つに○】

	毎週3回	毎月2回	半年に1回	ほぼ利用しない
1 役場	1	2	3	4
2 中央公民館・町民会館	1	2	3	4
3 総合体育館などの体育施設	1	2	3	4
4 保健センター・福祉センター	1	2	3	4
5 改善センター	1	2	3	4
6 あぐり館	1	2	3	4
お気づきの点など				

問 18 あなたは、町職員の次の項目について、どの程度満足されていますか。また、お気づきの点などがありましたらその内容をお書きください。【それぞれ1つに○】

	満足	やや満足	やや不満足	不満足	わからない
1 窓口・電話などでの対応の仕方	1	2	3	4	5
2 わかりやすい説明	1	2	3	4	5
3 行政職員としての専門知識	1	2	3	4	5
4 町民とともにまちづくりを行う姿勢	1	2	3	4	5
お気づきの点など					